



2014年2月号

今月のテーマは、  
「北極の動物」  
です。



今月は「北極の動物」を紹介するよ！  
紹介してくれるのは、渡辺佑基（わたなべ ゆうき）さんです。

北極の動物の代表はなんといってもホッキョクグマでしょう。このクマはアザラシを襲って食べるだけでなく、ときには人間にも襲いかかってくるのでとても危険です。北極のアザラシはクマに食べられないようにするために、氷の上で休んでいるときも警戒を怠らず、何か異変を感じるとすぐにぽちゃりと海に飛び込みます。これは北極と南極の大きな違いです。南極にはホッキョクグマのような天敵がいませんので、南極のアザラシはとてもリラックスしており、氷の上で腹を上にしてグースカ寝たりします。



渡辺さんはどんなお仕事をしているのですか？

北極や南極の野生動物の生態を調べています。とくに小型の行動記録計を動物に体に取り付ける「バイオリギング」と呼ばれる手法を積極的に使っています。最近のお気に入りには小型のビデオカメラをペンギンなどの動物に取り付けて、動物の見ている世界を動物の視点から観察するアプローチです。